

令和2年度柳川市市民協働のまちづくり事業 選考結果及び講評

提案団体：NPO法人 有明会

事業名：二十二世紀へ贈る水と人とまちが輝く柳川

事業概要	選考結果	関係部署	項目(配点)	得点
SDGsを達成するため、基本となる土地のハザードマップを3Dで作成する。 柳川を中心とした筑後川矢部川流域のどこでも現状確認(シミュレーション)できるハザードマップを作ることによって居住耕地の安全安心の確保を目指す。さらに、食の安全安心も合わせて実現する。	不採択	総務課	相乗効果・協働性(45点)	24
			課題の把握(45点)	25
		公共性(36点)	23	
		専門性・先駆性(36点)	23	
		自主性・主体性(36点)	21	
		申請補助金額	実現性(36点)	17
		300,000円	将来性(36点)	16
		決定補助金額	合計点(270点)	149
		-	平均点(合計点/9人)	16.56
講評				
<ul style="list-style-type: none"> ・私財を投じているんなことに本気で取り組んであるのを知っている。 ・1団体だけでできるのかが疑問。行政でやるべきことだとも思う。先駆性はあると思う。 ・ジオラマの完成予想図など、視覚的に見ることでよかった。 ・やろうとされている内容は素晴らしかったが、ビッグデータや3Dハザードマップなど、スケールの大きな話をたくさんされ、分かりづらい部分があったので、次回提案をされる時は、どれか一つに絞って、具体的に想像できるような提案をしていただき、柳川市の防災などに寄与していただくことを期待したい。 				